



認知症カフェのお話 西海岸まごころほっとカフェ

西海岸まごころほっとカフェ代表の東海林竜司さんにお話を伺いました。

【西海岸まごころほっとカフェ(西カフェ)のはじまり】

2022年5月、横須賀市の西地区に認知症カフェを立ち上げるべく有志が集まり、メンバーや会場、コンセプトについて話し合いを重ね、2023年3月に芦名にある衣笠ホームの喫茶室で西カフェがオープンしました。

そもそも、「認知症カフェ」ってなんだろう。「認知症の方しか行けないの?」、「お年寄りしか行けないの?」、いろいろと考えた結果、地域の皆さま、専門職の方々、老若男女問わず、みんなに来てほしいことがカフェメンバーの共通の思いでした。そして、カフェのイメージは、コーヒーが美味しいこと、来た方々が笑顔で楽しく気軽に話し合う空間。そこで、「認知症」ではなく、「カフェ」に焦点をあてた認知症カフェを目指しました。

【西カフェは、こんなところです】

キッチンで淹れたコーヒーの匂いが広いフロアに香り、大きな窓から暖かな光が射す西カフェのコンセプトは「誰もが気軽に集い、その場の空気を楽しめる空間」です。

まずは、地域の皆さま同士がおしゃべりを楽しんだり、地域の皆さまとカフェメンバーが交流しています。初めて、西カフェにお越しいただいた方にカフェメンバーが話しかけ、一緒に飲み物を楽しみながら少しずつ信頼関係を作っています。そのなかで、認知症についてのご相談等があれば、場所を変えてお話を伺うようにしています。

次に、美味しいコーヒーの提供です。1杯のコーヒーが、みんなを笑顔に変えてくれます。地域の皆さまの笑顔が見たくて、コーヒープロフェッショナルの資格も取得しました。コーヒーのほかにも、お茶や紅茶も提供していますので、コーヒーが苦手な方もぜひお越しください。



【西カフェが始まって1年】

西カフェのコンセプトを大切にしながら、1年が経ちました。地域の皆さまから「体操がしたい」「楽器演奏が聴きたい」という声もいただきます。時には、それも良いですが、毎回になってしまうと西カフェの良さが無くなってしまおうと考えています。これからも、美味しいコーヒーを飲みながら、おしゃべりを楽しめる西カフェにしていきたいです。

問い合わせ先: 福祉総務課 地域力推進係 (046-822-9804)